

大容量ファイルの転送を より簡単に！より安全に！

GIGAPOD OFFICEHARD
ギガポッドオフィスハード

製品説明

2007年5月

トライポッドワークス株式会社

ファイル転送・共有の現状

大容量メールの
受信拒否の増加

ますます大きくなる
ファイルサイズ

電子ファイルの
転送・共有

セキュリティへの
要求の高まり

続発する
情報漏えい事件

**セキュリティと利便性の
両立が難しい領域**

電子メールや無料のファイル宅配便での
ファイル転送や共有が難しくなっている。

GIGAPOD OFFICEHARDは、大容量ファイルの転送／共有をより簡単に、より安全に行うために生み出された新しい概念のソフトウェア一体型のファイル転送サーバです。

ファイル共有／転送アプリケーションをアプライアンス化(単機能サーバ化)することにより、使い易く、安全な機能を安価に提供することが可能となり、既存ソリューションの弱点を解決します。

ここが「新しい」!

- ▶ 添付メールと違い、転送するファイルはメールサーバを経由しません。したがって、メール受信制限のある相手先にもファイルを転送することができます。
- ▶ ファイル宅配便のようなASPサービスと違い、外部サーバを経由しません。したがって、情報漏えいの心配がありません。

ここが「カンタン」!

- ▶ ソフトウェアとハードウェアが一体化したアプライアンス製品なので、導入が簡単です。
- ▶ ブラウザ上のマウス操作が中心なので、操作が簡単です。

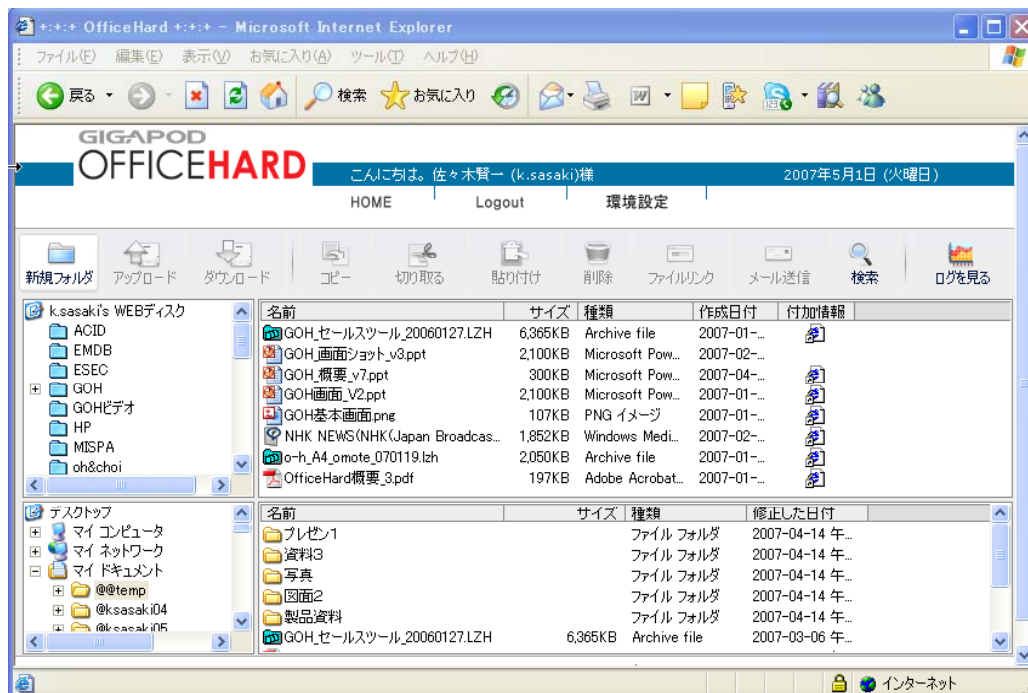
ここを「解決」!

- ▶ 添付メール、ASPサービス、FTPサーバ、CDやDVDの送付など、大容量ファイルの転送／共有は、利便性と安全性が両立しない領域でした。
- ▶ GIGAPOD OFFICEHARDを利用することで、大容量ファイルの転送／共有を簡単・安全に行うことができます。

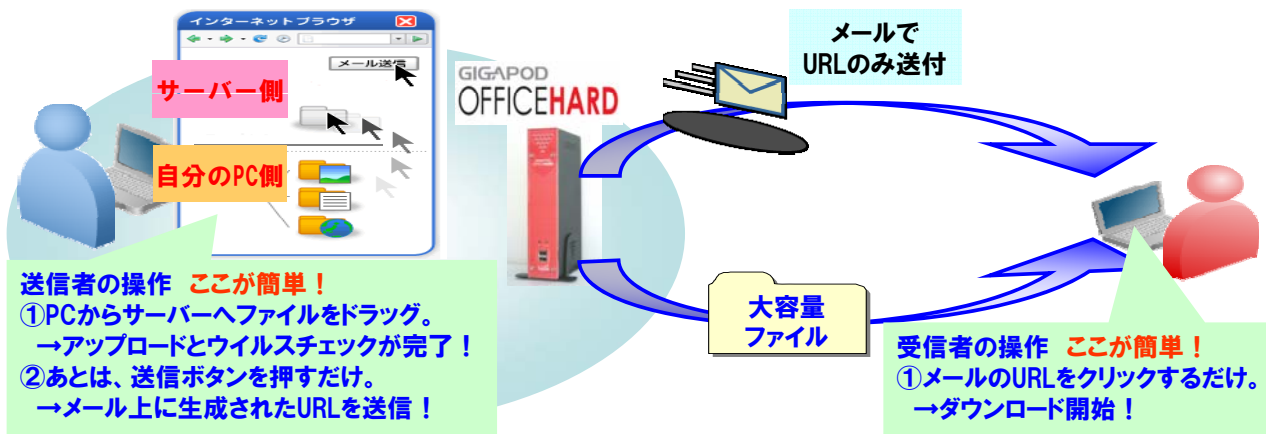


使いやすいユーザーインターフェース

GIGAPOD OFFICEHARDの使い方は至ってシンプル。全ての機能を、ブラウザ上で利用することができます。



GIGAPOD OFFICEHARDは、大容量ファイルを外部サーバーやメールサーバーを経由することなく、簡単・安心に転送することができます。



添付メールや
ファイル転送ASPサービスより
ここが安心！

- ✓ファイルダウンロードのパスワードを設定可能
- ✓URLのアクセス期限を設定可能
- ✓添付ファイルによってメールサーバーを圧迫しない
- ✓外部サーバーを経由しない

事例)

人材紹介事業、人材派遣事業を展開するA社は、最も機密性の高い個人情報の一つである「履歴書」、「職務経歴書」を扱っている。
特に人材紹介事業では殆どの場合、在職中の就業活動支援となる為、より高いセキュリティを要求される。

■GIGAPOD導入以前の状況

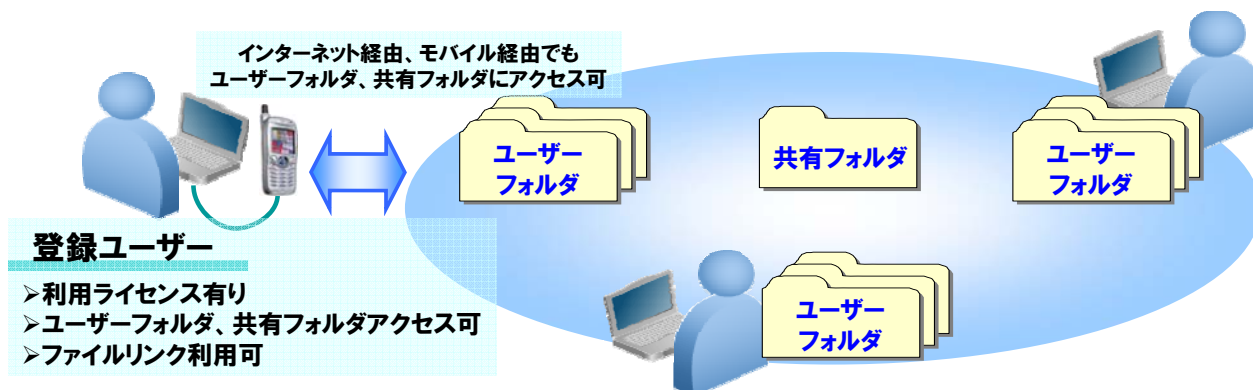
- ✓ 履歴書、職務経歴書等の人材ファイルを、取引先企業様にメール添付で送付していた。
- ✓ 大容量ファイルを取引先企業様にお送りすると、お客様によっては、1MBでも受信拒否された。
- ✓ データ量が大きくなる為、履歴書上の写真データを削除して送る場合があった。
- ✓ 一度に複数のお取引企業様に大容量ファイルをメール添付でお送りすると、自社メールサーバを圧迫する問題が生じた。
- ✓ 止むを得ない場合は、無料ASPファイル転送サービスを使用する場合があった。

■GIGAPOD導入改善後の状況

- ✓ 誤送信した場合でも、ファイルリンクを切ったり、パスワードを付けて送る事により、セキュリティアップに繋がった。
- ✓ 大容量ファイルを送る際に、今まであったいろいろな制約を考える必要が無くなった。
- ✓ お取引企業様に人材ファイルをお送りする際に、全ての情報を送れるようになった。
- ✓ お取引企業様に人材ファイルを送った後に、送信履歴等の監査データが取得出来る様になった。
- ✓ メールサーバを圧迫する事が無くなった。
- ✓ 無料ASPファイル転送サービスを使用しなくなった。

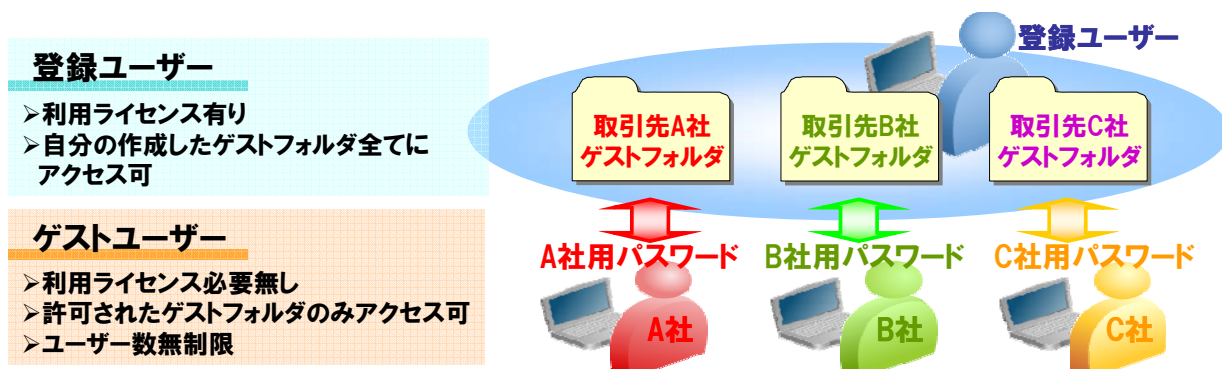
GIGAPOD OFFICEHARDは、インターネットアクセスが可能なオンラインストレージとして利用できます。

- **ユーザーフォルダ**は完全独立。
インターネット経由でもアクセス可能なプライベートディスクとして利用できます。
- **共有フォルダ**は全てのユーザーがアクセス可能。
ファイルを簡単に共有して、共同作業をサポートします。
- **ユーザー毎のディスク容量**は、管理者が個別に設定。
特定ユーザーがディスクを使い過ぎても、他のユーザーに悪影響を及ぼしません。



GIGAPOD OFFICEHARDのゲストフォルダ機能は、プロジェクトでの情報共有や社外との情報共有を強力にサポートします。

- **ゲストフォルダ**は、ゲストユーザー用のフォルダ。
登録ユーザーは、自由にゲストフォルダを作成してゲストユーザーとの情報共有が可能です。また、ゲストフォルダ毎に、アップロードのみ、ダウンロードのみの設定が可能です。
- **ゲストユーザー**がアクセスできるのは、許可された特定のゲストフォルダ。
ゲストユーザー間では、情報が完全に遮断されています。
- **ゲストユーザー**は、ライセンスフリー。
ライセンスコストを意識せずに、多くのゲストユーザーとの情報共有が可能です。

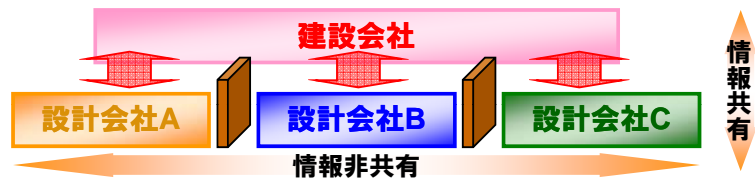


事例1)

建設プロジェクトの元請であるゼネコン会社は、下請けの設計会社との図面のやり取りをしている。

★メリット

下請け会社毎のセキュリティ確保
(下請け会社からは、他の取引先のフォルダが見えないため、自社と元請会社とでサーバーを占有しているように見える)

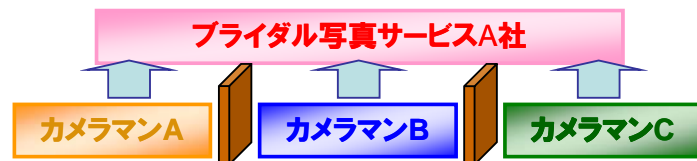


事例2)

ブライダル写真のサービスを行っているA社には、全国の数十人のカメラマンが登録されている。従来まで、カメラマンからA社への写真送付は宅配便を資料していたが、現在ではGIGAPODのゲストフォルダを利用している。

★メリット

- ✓ 宅配便のコスト圧縮
- ✓ 業務の時間短縮
- ✓ カメラマンの操作が容易
- ✓ 複数枚の写真をフォルダ毎に送付可能
- ✓ ゲストユーザーにはライセンス料金が発生しないのでリーズナブル
- ✓ ゲストフォルダをアップロードのみ許可とすることで、フォルダのセキュリティを保つことができる



ファイルリンク

- 大容量ファイルの簡単で安全な転送

メール添付、ファイル宅配便、
バイク便、媒体手持ち運送の代替

共有フォルダ

- 社内での円滑なファイル共有

オンラインストレージの
自社内構築

ゲストフォルダ

- プロジェクトでの円滑なファイル共有
- 社外との安全で効率的な情報共有

新しいタイプの
オンラインストレージ

- GIGAPOD OFFICEHARDを利用する業務とお客様のネットワーク環境により、GIGAPOD OFFICEHARDの設置方法が異なります。

● 利用する業務

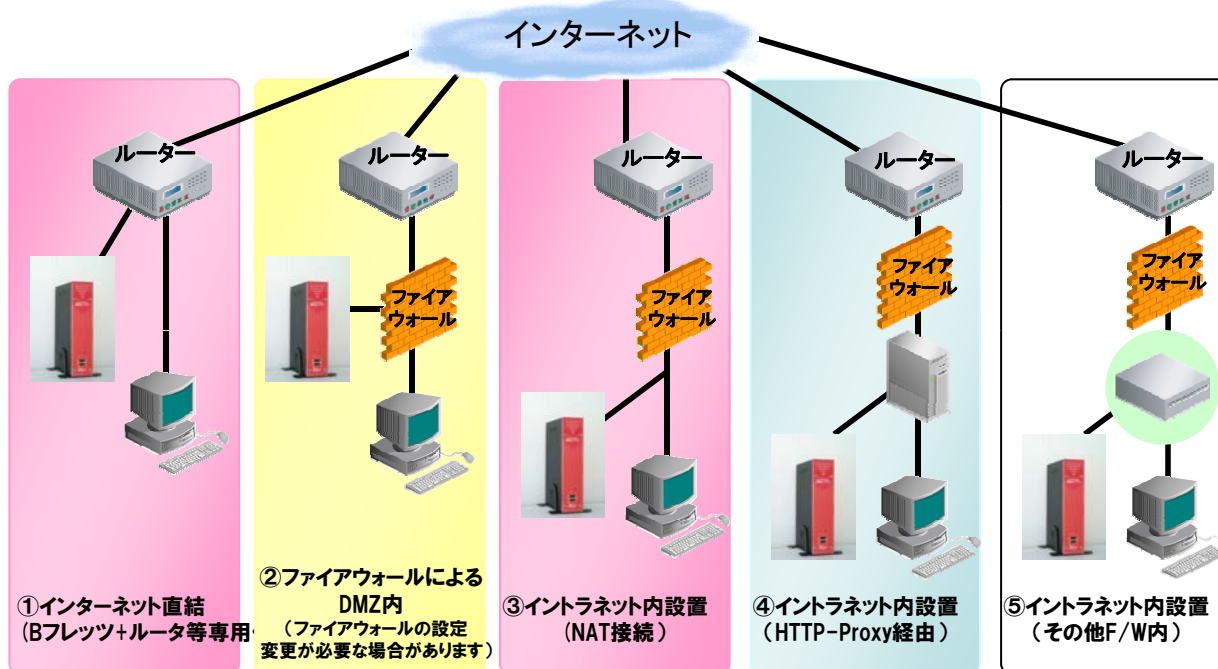
- A. 社内イントラネットのみで利用する場合
- B. グループ会社間、または支社・支店間で利用する場合
- C. インターネットを利用して外部とやり取りを行う場合

● 設置可能なネットワーク環境

- ①インターネット直結(Bプレッツ+ルーターなど)
- ②ファイアウォールによるDMZ内
- ③イントラネット内(NAT接続)
- ④イントラネット内(HTTP-Proxy経由)
- ⑤イントラネット内(その他ファイアウォール内)

ネットワーク接続について(2/2)

GIGAPOD OFFICEHARD設置環境パターン



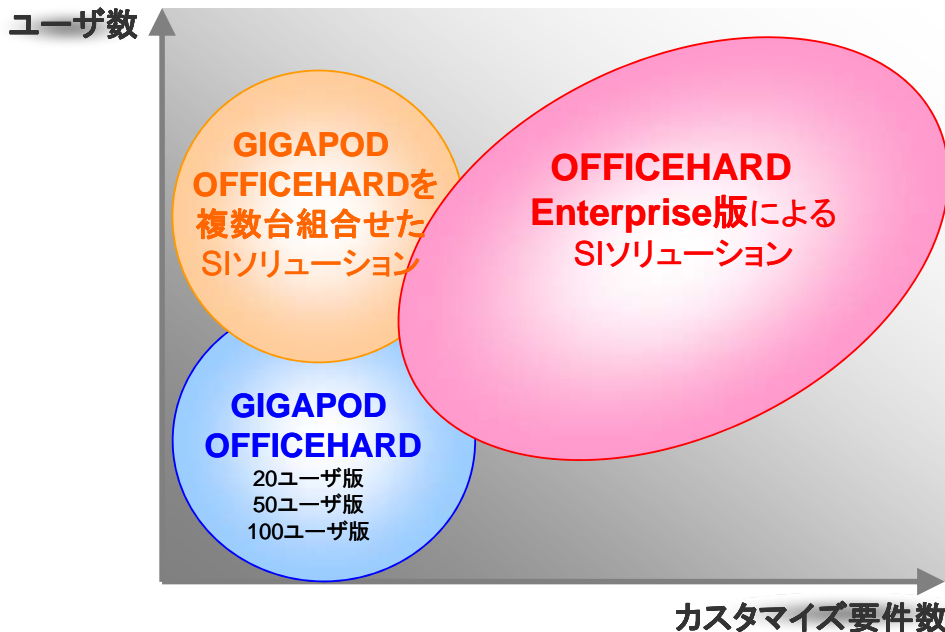
	登録ユーザ	ゲストユーザ	未登録ユーザ
OFFICEHARDへのログイン	○	○	—
フォルダの作成	○	△ ダウンロード限定ユーザ除く	—
ファイル・フォルダのアップロード	○	△ ダウンロード限定ユーザ除く	—
ファイル・フォルダのダウンロード	○	△ アップロード限定ユーザ除く	—
ファイルリンクの生成	○	—	—
ファイルリンクの送付	○	△ 登録ユーザからのメール転送	△ 登録ユーザからのメール転送
ファイルリンクからのダウンロード	○	○	○
共有フォルダ	○	—	—
ゲストフォルダ作成	○	—	—
ゲストフォルダ利用	○	○	—

※「未登録ユーザ」はOFFICEHARDに登録せずに使えるユーザを指します

OFFICEHARDのソリューション適応範囲

GIGAPOD OFFICEHARDは、100ユーザまでの中小規模のオフィスにノンカスタマイズで導入する製品です。数百～数万人規模に展開する場合には、GIGAPOD OFFICEHARDを複数台導入し、部署毎に配置することをお勧めいたします。

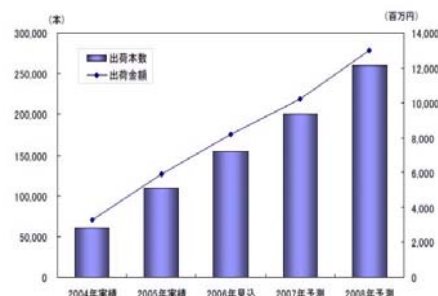
また、バックアップやディレクトリ統合への対応、社内業務システムとの連携などの要件がある場合については、OFFICEHARD Enterprise版の導入をお勧めいたします。



GIGAPODは、Linuxベースのストレージソフトウェア

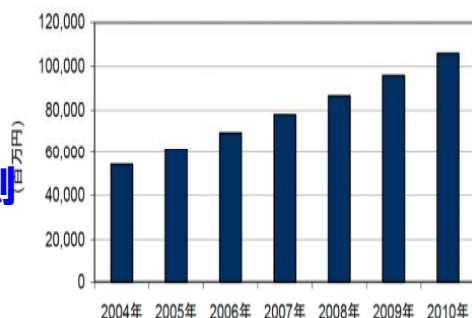
国内Linuxサーバー市場

国内のサーバー向けLinux OS市場は、
前年比80%成長、2008年には130億円へ



国内ストレージソフトウェア市場

2005年は前年比13.7%増
2010年までの平均成長率は11.5%と予測



補足資料



画面ショット集 ファイルリンクを使った ファイルの送受信

ソフトウェア一体型のファイル転送サーバー

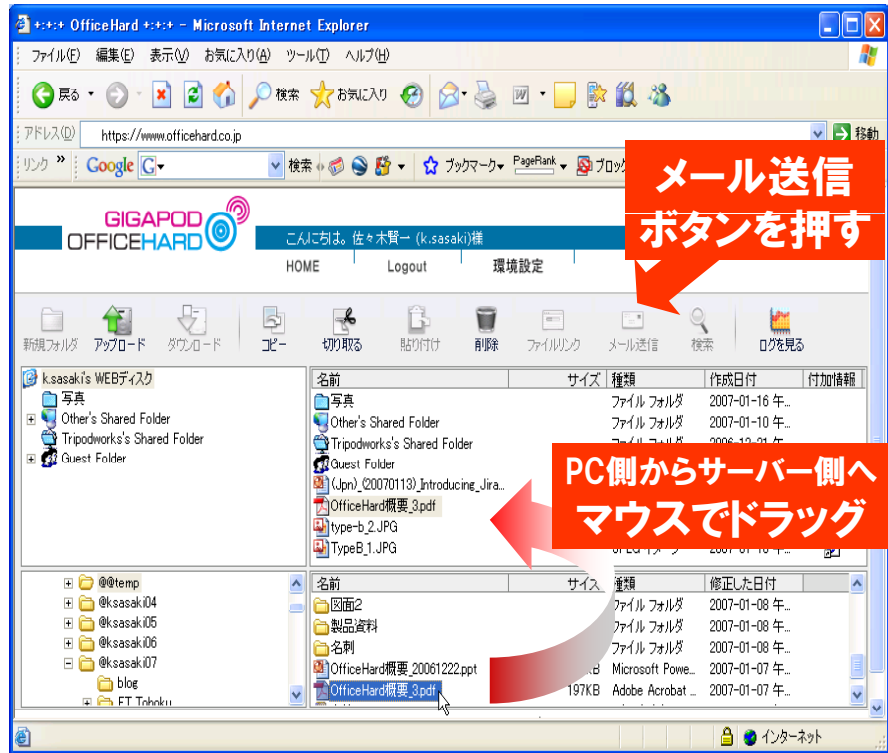
GIGAPOD OFFICEHARD

ギガポッドオフィスハード

①送信したいファイルを選び、サーバー側にドラックします。

この操作により、ファイルがアップロード(サーバー側にコピー)され、同時にウイルスチェックが自動的に行われます。

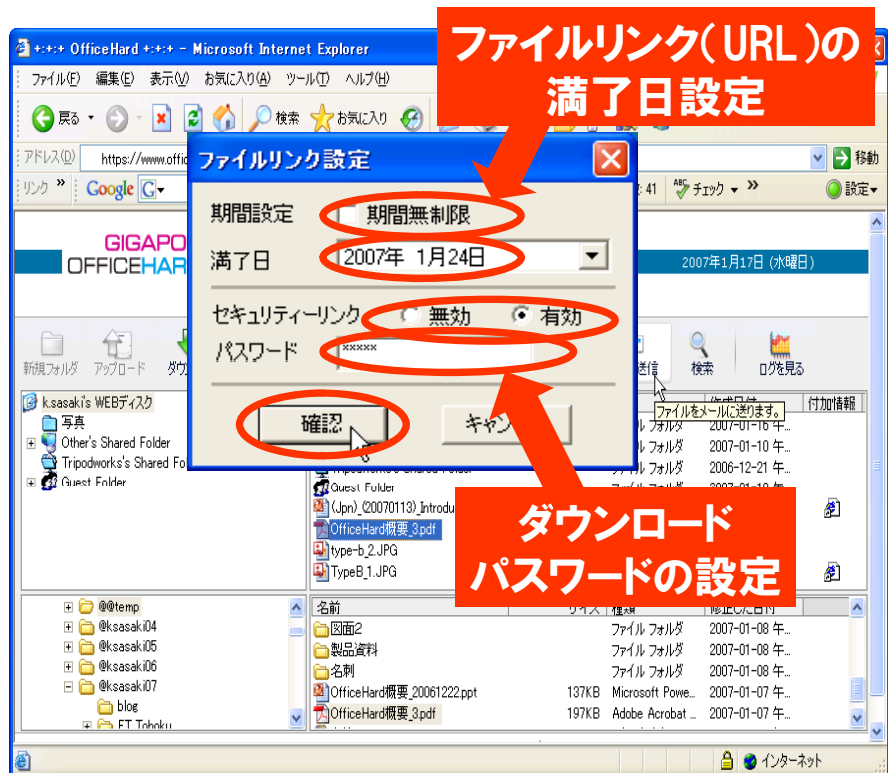
②メール送信ボタンを押します。



③ファイルリンク(ファイルのURL)を生成する設定画面が立ち上がります。

④ファイルリンクの満了日、ダウンロードパスワードを付与するか否かを設定して、確認ボタンを押します。

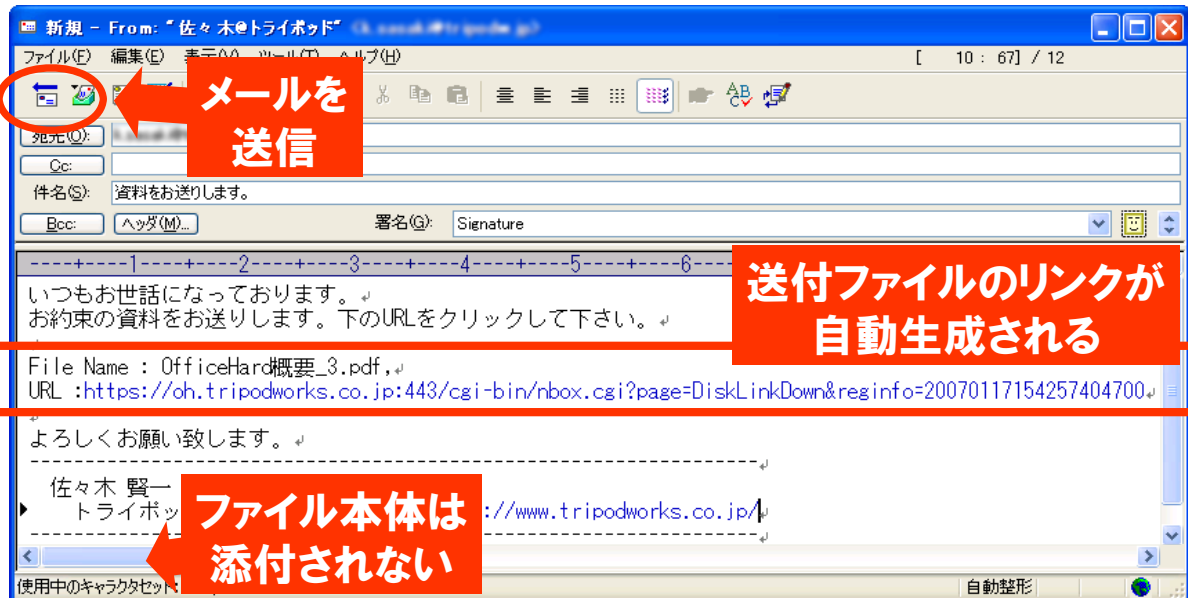
パスワード機能により、生成されるファイルリンクが誤送されたり、無用に転送されたりした場合でも、ファイルのセキュリティを守ることができます。



ファイルの送信(3/3)

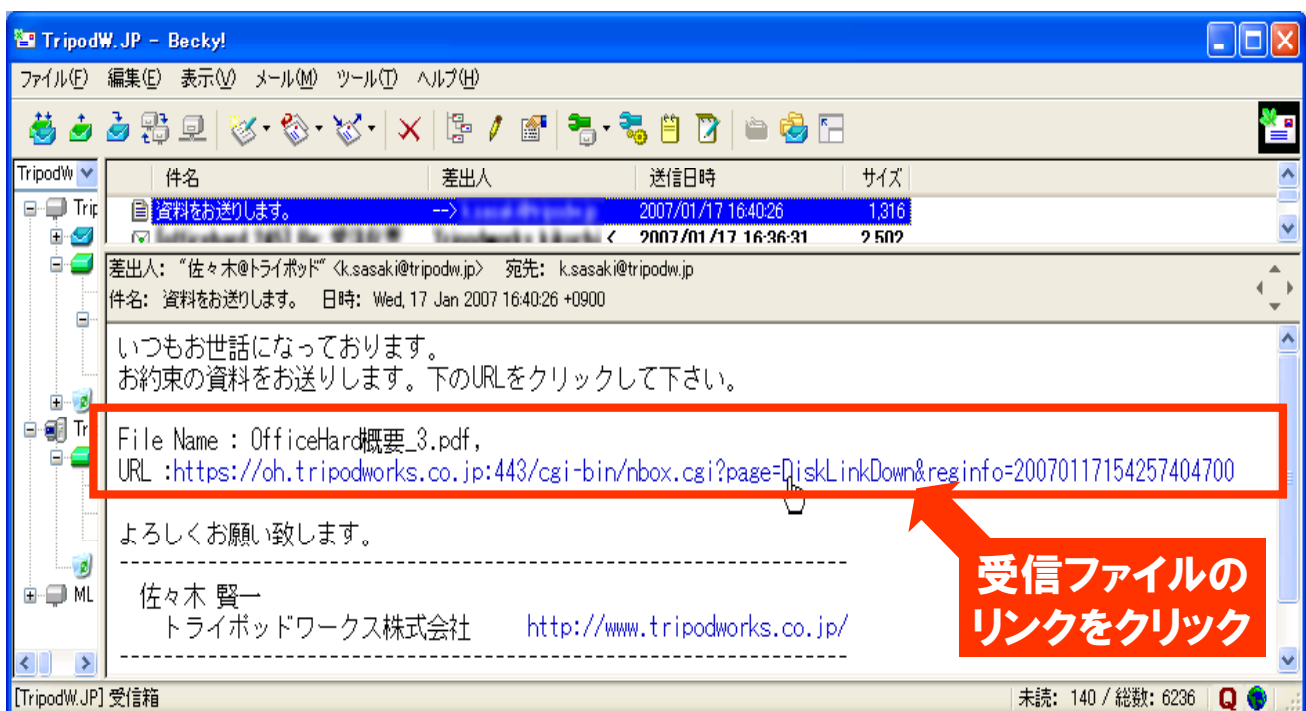
⑤ 普段お使いのメールソフトが立ち上がり、本文中にファイルのリンクが自動的に記述されています。

⑥ 普段通りの手順でメールを送ります。

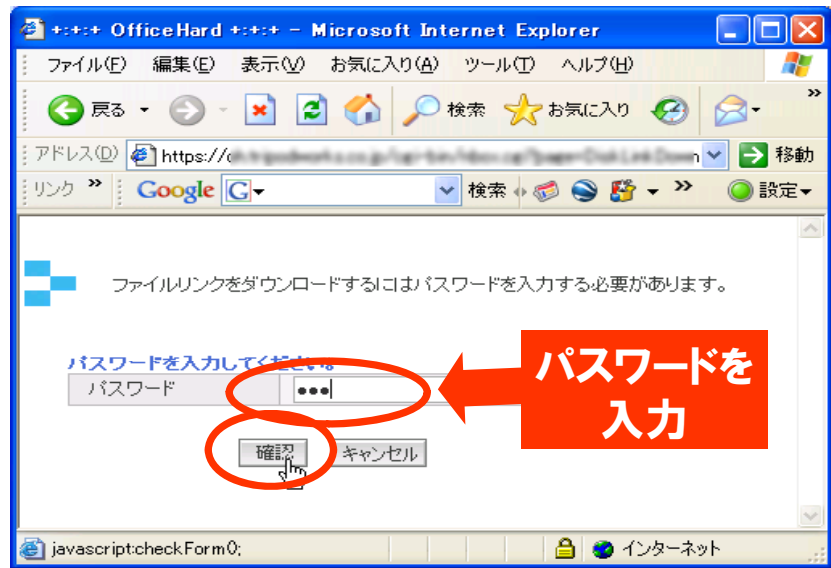


ファイルの受信(1/2)

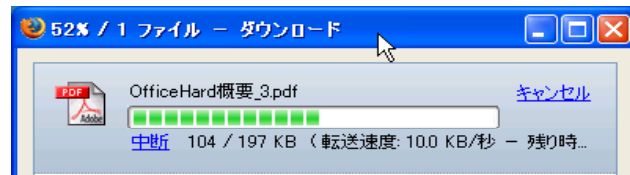
① メール本文のURLをクリックします。



③送信者がパスワード付きでファイルを送付している場合、パスワード確認画面が表示されるので、**パスワードを入力**します。



⑥ファイルが**ダウンロード**されます。



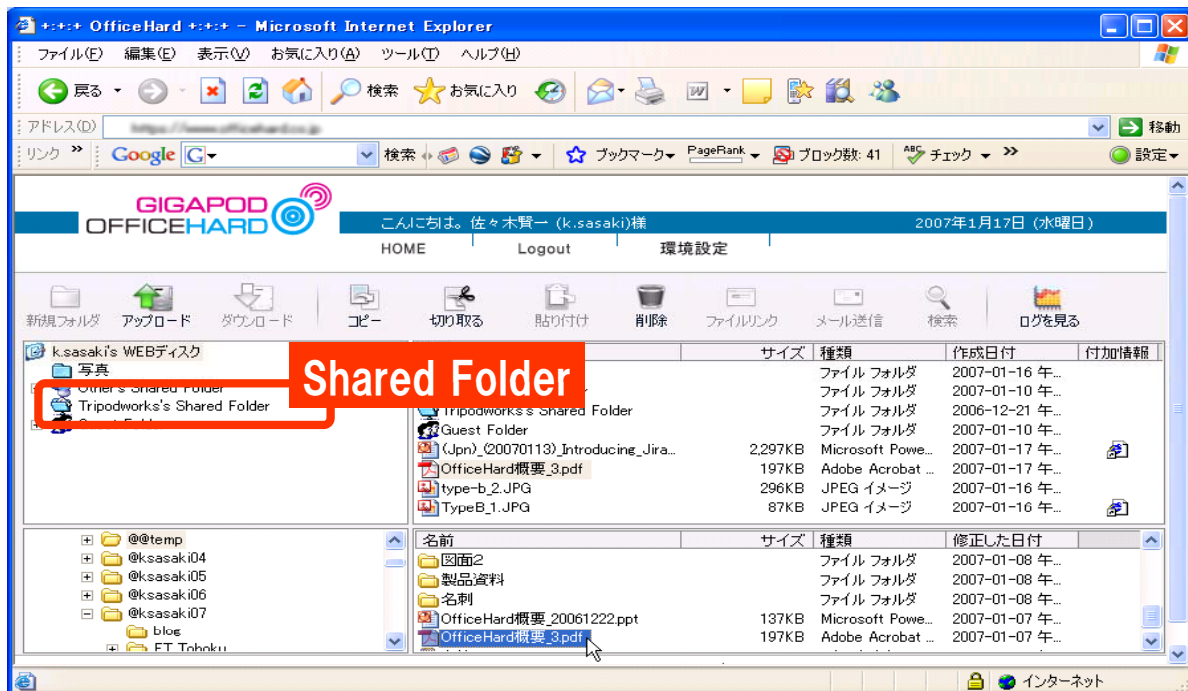
画面ショット集 シェアードフォルダを使った ファイルの共有

ソフトウェア一体型のファイル転送サーバー

GIGAPOD OFFICEHARD

ギガポッドオフィスハード

GIGAPOD OFFICEHARD上のShared Folderは、登録されているユーザーが共有できるフォルダです。



画面ショット集 ゲストフォルダを使った ファイルの共有

ソフトウェア体型のファイル転送サーバー

GIGAPOD OFFICEHARD

ギガポッドオフィスハード

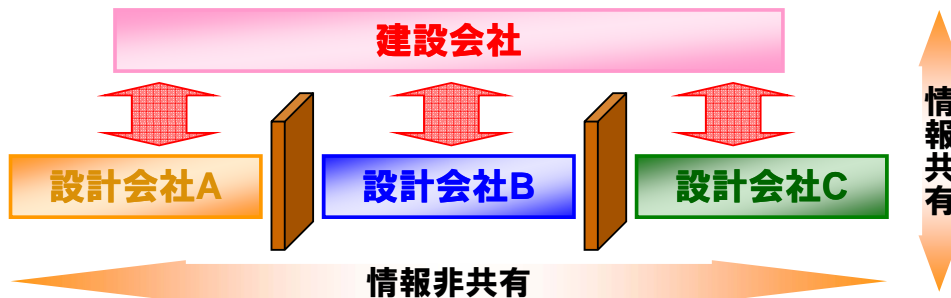
ゲストフォルダの考え方)

登録ユーザーはゲストフォルダの下にパスワード付きのサブフォルダを作成できます。他のユーザーが「ID:登録ユーザーID、Password:サブフォルダのパスワード」でログインすると、当該サブフォルダのみが表示されます。

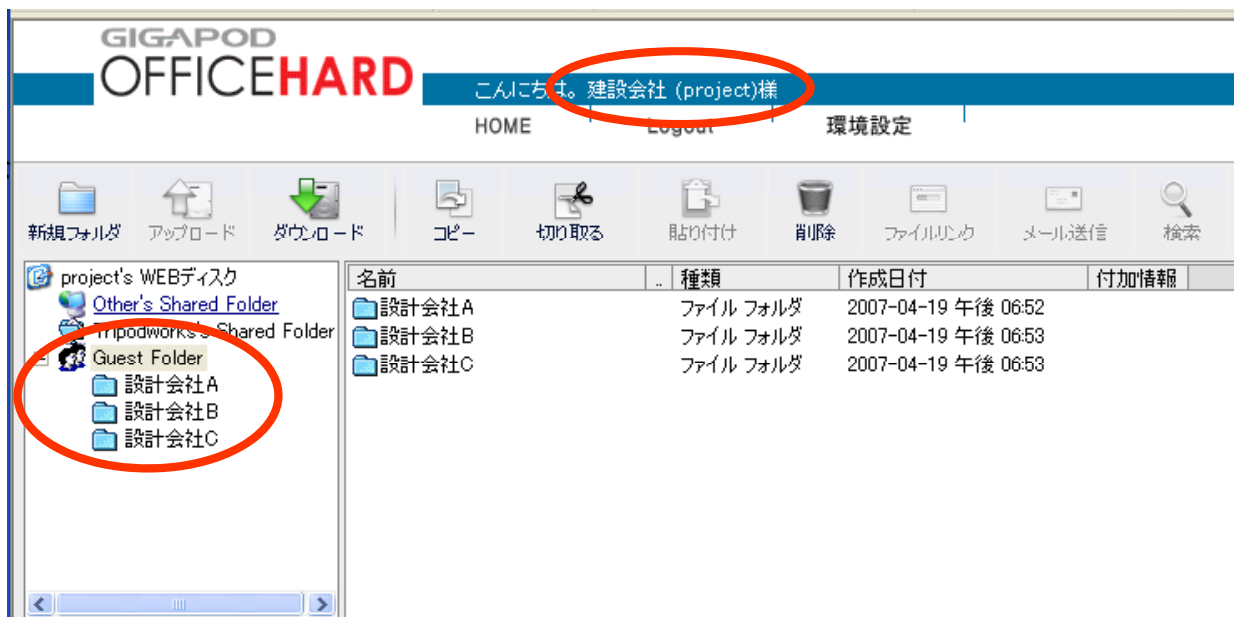
事例)

ある建設会社が、「ギガポッドビル建築プロジェクト」の情報を設計会社と共有するため、ID:project_gigapod、Password:managerを登録した。

しかし、設計会社同士にはお互いの情報を開示したくないため、ゲストフォルダの下に、A社用フォルダcompany1/pass1、B社用フォルダcompany2/pass2、C社用フォルダcompany3/pass3を作成した。

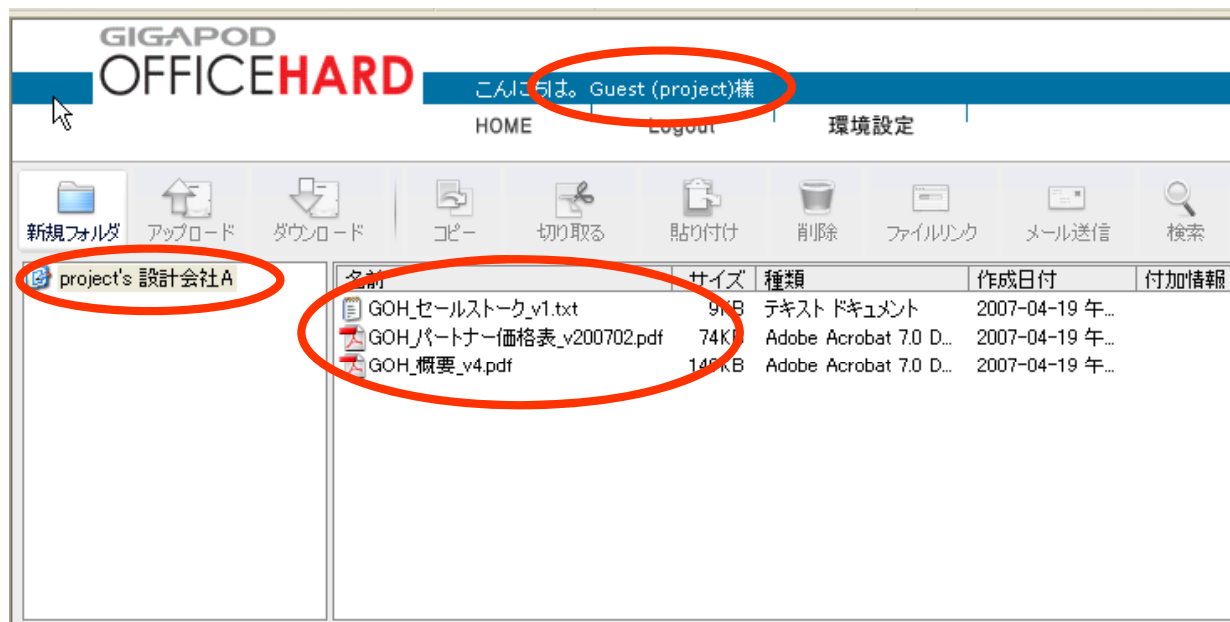


- ①ゲストフォルダのオーナーである建設会社のIDでは、全ての設計会社のフォルダにアクセスすることができます。



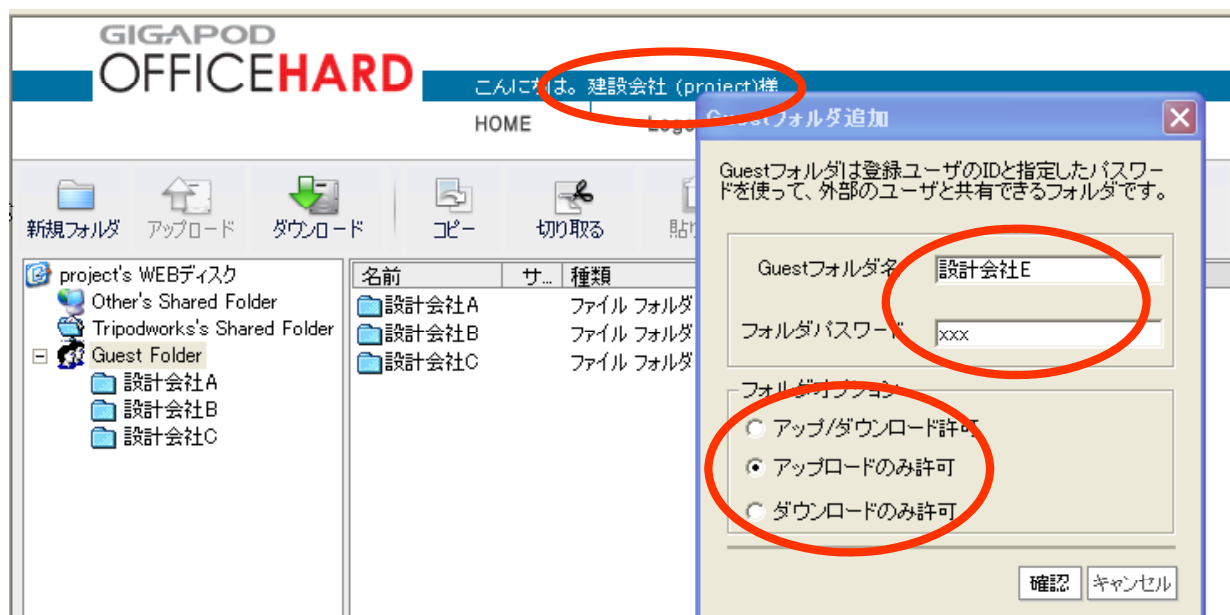
ゲストフォルダ(2/3)

- ① ゲストユーザーである設計会社Aがアクセスした場合、アクセスが許可されているフォルダのみ表示されます。



ゲストフォルダ(3/3)

- ③ ゲストフォルダを追加する場合、「フォルダ名」、「ログインパスワード」とともに、「ダウンロード」、「アップロード」の可否を設定することができます。



画面ショット集 管理画面

ソフトウェア一体型のファイル転送サーバー GIGAPOD OFFICEHARD ギガポッドオフィスハード

Copyright © 2007 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

ユーザー管理画面

GIGAPOD OFFICEHARDでは、ユーザー登録時、各ユーザーが使用可能なDisk容量を個別に設定します。

つまり、通常のファイルサーバーやメールサーバーのように、特定ユーザーが全体のDisk容量を圧迫することがありません。

各自に割り振られたDisk容量は、各自が自己管理することになります。

また、各ユーザーは、自分のDisk使用量を管理画面で随時確認することができます。

